

2021年12月14日
株式会社東陽テクニカ

**東陽テクニカ、株式会社 iPX と
Perforce 製品を組み込んだ新たなソリューションビジネスを共創
～ 販売代理店契約を締結し、技術的協力関係を構築 ～**

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也、以下 東陽テクニカ)は、独立系エンジニアリング会社である株式会社 iPX(本社：東京都品川区、代表者：幸田 高人、以下 iPX)と販売代理店契約を締結いたしました。本提携により東陽テクニカは、取り扱う米国 Perforce Software 社(以下 Perforce)のソフトウェア開発支援ツールについて、国内における提供および導入支援を、iPX とともに拡大してまいります。

さらに、両社は技術的な協力関係を構築し、Perforce 製品をより効果的に活用するための新たなソリューションを共創してまいります。これにより、企業が製品・サービスを開発する上で抱える生産性や品質などの課題に対し、最適解を提供してまいります。



東陽テクニカのソフトウェア開発支援事業は、“デベロッパーに世界最高の開発環境を提供する”をミッションとして、世界中のソフトウェア開発現場で広く利用されている Perforce の高速ソフトウェアバージョン管理ツール「Helix Core(旧 Perforce)」をはじめとするさまざまなソフトウェア開発支援ツールやソリューションを提供しています。また、技術サポート・トレーニングおよび保守サービスも併せて提供し、ソフトウェア開発における開発スピード・生産性・品質の向上を包括的に支援しています。

iPX は、最先端の AI 技術・シミュレーション技術を活用し、対象を問わない自動運転機能の開発、ロボットアームなどを使用する製造工程や AGV などを使用する物流工程の省力化・最適化など、自動車業界を中心に大手メーカーにエンジニアリング・ソフトウェア開発サービスを提供し、製造業のお客様が抱える業務課題解決を支援しています。

今回の提携により東陽テクニカが持つソフトウェア開発支援ツールならびにその利活用に関するナレッジと、iPX が保有する高度なエンジニアリングスキルとを融合させ、かつ、実プロジェクトにおける効果測定により、日本市場に最適なソフトウェア開発のための新たなソリューションの実現を目指します。

【 主な Perforce 社製品 】

・高速ソフトウェアバージョン管理ツール「Helix Core」

大規模・グローバル化するソフトウェア開発の大容量データにも対応可能な高速バージョン管理ツール。開発の規模・スタイルに関わらず、ソースコードから画像データなどのバイナリまであらゆるデータを信頼できる単一のリポジトリに高速かつ安全に一元管理。ソフトウェア開発者に“信頼できる唯一の情報源”を提供します。



・Web ベース・コードレビューツール「Helix Swarm」

効果的なコードレビュー環境を提供し、チームのコラボレーションを促進する Helix Core 用の Web ベース・コードレビューツール。プロジェクトごとのワークフロー定義とレビュー操作に対するアクション設定により、コードレビュープロセスを自動化。開発者とレビュー担当者双方の作業効率が大幅にアップします。



・アプリケーション・ライフサイクル管理ツール「Helix ALM」

アプリケーション開発に関わるあらゆる情報(要件、テストケース、不具合など)を紐付けて一元管理し、開発ライフサイクルを通したトレーサビリティを実現する ALM(アプリケーション・ライフサイクル・マネジメント)ツール。障害発生時の影響分析や派生開発におけるアセットの再利用も促進。ライフサイクルの効率化、アプリケーションの迅速なデプロイ、ならびにコスト減を図ることができます。



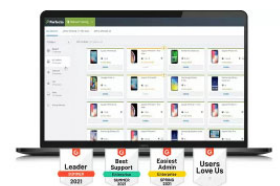
・プロジェクト管理ツール「Hansoft」

大規模開発を支えるプロジェクト管理ツール。スクラム、かんばん、ガントチャートなどを自由に選択または組み合わせ、バックログやプロジェクト進捗を柔軟に管理。軽快な動作でストレスなくリアルタイムに、プロジェクトの状況や将来的なリスクが把握できます。



・SaaS 型モバイル/Web アプリ・テストツール「Perfecto」

テストの作成から実行、結果分析に至るまで、モバイルアプリや Web アプリのテストに求められるソリューションを包括的に提供する SaaS 型モバイル/Web アプリ・テストツール。テストの自動化と高速実行、AI を活用した分析結果と分かりやすいダッシュボードの提供により、スピーディな開発とリリースサイクルの短縮に貢献します。



・C/C++ 言語用ソースコード静的解析ツール「Helix QAC for C/C++」

自動車関連企業をはじめ、セーフティクリティカルな業界で 30 年以上利用されている C/C++ 言語ソースコード用の静的解析ツール。プログラムを実際に動作させることなくソースコード全体を詳細に解析し、不具合を発生させる箇所/保守性を損ねる箇所/移植性を損ねる箇所などの検出や複雑度などのメトリクスを数値化。CERT C や MISRA C を含む各種コーディングガイドラインへの準拠もサポートします。



・C、C++、C#、Java 用ソースコード静的解析ツール「Klocwork」

セキュリティの脆弱性、品質、信頼性に関する問題を早期に検出する C、C++、C#、Java 用ソースコード静的解析ツール。開発初期段階からコードを手軽に繰り返しテストできる仕組みが構築でき、シフトレフトの実現を支援。ソフトウェア品質の向上、開発時間の短縮、工数・費用削減に寄与。DevSecOps サイクルの中で効果的に機能するとともに、各種 CI/CD ツール、バージョン管理ツール、IDE との連携に優れています。



<株式会社 iPX について>

株式会社 iPX は、2008 年設立の独立系エンジニアリング会社です。長らく四輪自動車の車両開発支援を行っている他、近年は生産技術/設備、物流改善、重機・建設機械、特殊車両など製造業の多岐にわたる分野でのご相談をお受けしております。主に先行領域でのご支援を行っておりますが、今後は事業領域を広げ、先行領域におけるソフトウェア開発だけでなく、実運用に至るまでのソフトウェア管理もサポートしてまいります。

株式会社 iPX Web サイト : <https://www.ipx.co.jp/>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953 年の設立以来、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新に貢献してまいりました。その事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンス、セキュリティなど多岐にわたります。5G 通信の普及、クリーンエネルギーや自動運転車の開発などトレンド分野への最新の技術提供に加え、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力し、国内外で事業を拡大しています。最新ソリューションの提供を通して、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト : <https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部マーケティング課

TEL : 03-3279-0771(代表)

Email : marketing_pr@toyo.co.jp

・Perforce Software 社製品一覧 : https://www.toyo.co.jp/ss/maker/product_list/id=3946

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。